

平成 28 年大磯町議会

9 月定例会一般質問（9 月 12 日・13 日）

質問議員	質 問 事 項（ 1 日 目 ）	答 弁 者
1 8 番 清田 文雄議員 （ 30 分） 9:05～9:35	1. 大磯海岸の海岸浸食について 以前より大磯海岸の砂浜の浸食については、漁業関係者や海を愛する方々より危惧する声が聞かれて来た。平成 19 年の台風 9 号で西湘バイパス二宮 I C から東側海岸において甚大な被害が発生し、さらに大規模な海岸浸食が起こり現在に至っている。これにより国・県では西湘海岸保全対策がとられ砂浜全体の回復を図るため、平成 26 年より海岸保全施設の整備に着手した。これを受けて町の海岸浸食に対しての対応を問う。	町 長
2 3 番 関 威國議員 （ 40 分） 9:55～10:35	1. 来年 4 月にオープンする「旧吉田茂邸」は新たな財政負担にならないか 「旧吉田茂邸」は大磯プリンスホテルの別館として利用されていた。町は県と連携し邸宅の整備・利活用の計画を進められていたところ、平成 21 年 3 月に原因不明の出火により焼失した。 町は「大磯町旧吉田茂邸再建基金」を設置し募金活動を行い再建に取り組んできた。 そして、平成 28 年 6 月に建物が完成し、県から移管され町の所有になった。素晴らしい建物は完成したが、吉田茂元首相の「思い出の品」は全て消失してしまい、観光客にいかに満足していただき、観光収入に結び付けるかが課題である。運営維持管理費などは入館料などの収入で賄えるか、それとも新たな財政負担になるのか下記について問う。 （1）再建事業費の総額はいくらか。 （2）新しい正式名称は何か。 （3）来年 4 月オープンする「旧吉田茂邸」の収支計画は。	町 長 教育長
3 6 番 奥津 勝子議員 （ 60 分） 10:55 ～11:55	1. 地域包括支援について 介護保険事業計画は、今 2017 年迄の第 6 期計画を進めているが、団塊世代が 75 歳を迎える 2025 年に向け、町は事業計画を中長期的な視野に立った施策を考える事になっている。 高齢者、障がい者も含めての地域包括支援について伺う。 （1）在宅医療、介護連携の推進は。 （2）認知症施策の推進は。 （3）地域ケア会議の推進は。 （4）生活支援サービスの充実・強化は。	町 長

4 9 番 玉虫志保実議員 (40 分) 13:00～13:40	1. 卓話集会について (1) 開催時間が 1 時間から 2 時間強という短い時間の中で開催されてきた過去 5 年間の卓話集会は、その目的を果たして来たか。 (2) 町長に直訴できる場という点では「平成目安箱」も同じと考えるが、卓話集会という形をとることでの町、町民のメリット、デメリットは。 (3) 参加人数が減少しているが、考えられる理由は。開催日、開催時刻などに問題はないか。また、地区の役員、町職員の負担になっていないか。 (4) 今年度の卓話集会はどの様に進めるのか。新しい取り組みや改善点はあるか。	町 長
5 1 1 番 高橋 英俊議員 (30 分) 14 : 00～14 : 30	1. 第 10 次大磯町交通安全計画について 町は第 9 次交通安全計画をどのように総括され、次の計画を作成しているのか。 町内の国道、県道、町道の課題をどのように認識されているか。 (1) 通学路の安全性について。 (2) 大磯駅入り口交差点の横断歩道設置要望について。 (3) 国府新宿地区の慢性的な渋滞について。	町 長
6 1 5 番 柴崎 茂議員 (90 分) 14:50～16:20	1. 町民の生命・財産は守られているか 代官山、三沢川、国府新宿の国道 1 号と J R にはさまれた所の雨水排水、大磯郵便局東側 134 号入口の横断歩道及び 8 月 22 日の台風 9 号への町対応について。 2. 中崎大磯町政はきちんと検査・監査を受けているか (1) 8 月 17 日の総務建設常任委員会協議会の報告（福井県敦賀市民間最終処分場問題ほか）について。 (2) 消防指令システムの監査請求について。 (3) H26 年 5 月に実施された町立国府中学校の修学旅行の事故報告が県中教育事務所に提出されない件、他国府中学校の問題について。	町 長 町 長 教育長

8 12番 鈴木 京子議員 (90分) 10:25~11:55	1. 恒道会の運営改善について 空ベッド解消の道筋は依然見えてこないだけでなく、益々混迷は深まっているのではないかと。町は直接現場の状況や原因の把握をし、運営改善を進めるべきと考える。町の所見を問う。 2. かたつむりの家の施設退去について 横溝千鶴子記念障害福祉センター（すばる）の施設使用をしている社会福祉法人おおいそ福祉会に対し、町は期限を切って退去を求めている。そのため、利用者や家族は不安を抱えているが、町はどうする考えかを問う。 3. PTA会費流用について 6月の一般質問で答弁があった調査結果は。義務教育に係る経費が平成27年度に流用されたと考えるが、所見を問う。 4. まちづくりの課題について 以下の項目について、町の所見を問う。 (1) 役場隣のサン・ライフ葬儀場の住民要望について。 (2) NCR跡地の新たな動きについて。 (3) 駐輪場解体後の駅前整備の進め方について。 (4) 石神台の太陽光発電所設置に関する住民要望について。 5. 大磯学童保育所の施設拡充について 大磯小学校内で運営する大磯学童保育所では利用者増で拡充が必要である。町の対応を問う。	町 長 町 長 町 長 教育長 町 長 町 長
9 2番 竹内恵美子議員 (50分) 13:00~13:50	1. 子どもの貧困対策について (1) 本町の就学支援の充実について。 ①就学援助の状況は。 ②就学制度への周知は。 ③就学援助の申請・手続きは。 (2) 学校と地域や福祉機関との連携について。 2. はつらつサポーター事業について (1) 参加者の人数の推移は。 (2) 活動先の事業所の状況は。 (3) ポイントの交換状況や利用状況は。 (4) 介護予防事業としての、この事業の今後の展望は。	町 長 教育長 町 長

10 13番 渡辺 順子議員 (90分) 14:10～15:40	1. エネルギー政策の展望を問う 全国的に企業や住民による再生可能エネルギーを推進する活動が進んでいる一方、自治体が主体となって大手電力会社に頼らない再生可能エネルギーの地産地消の環境を整備し、環境を保全しながら地域の活性化や雇用を創出する総合的な取り組みも進んでいる。 本町では平成27年4月「大磯町省エネルギー及び再生可能エネルギーの利用の推進に関する条例」が施行された事に伴い、新たに環境課、環境・エネルギー係が設置された。 環境基本計画の推進や本条例の特徴であるエネルギーの地産地消によるまちづくりが大きく進展すると期待しているが今後の展望を問う。 2. 学校給食について (1) 本年1月から実施された中学校給食について保護者や生徒からどのような意見が届いているか。また、その対応について。 (2) 食材費の徴収について。 (3) 食材の放射性物質の検査について。 3. 町の福祉政策について (1) 横溝千鶴子記念障害福祉センターの施設利用者への配慮について。 (2) 町は大磯恒道会に対して介護保険者としての責任をどう果たしているのか。	町 長 町 長 教育長 町 長
--	---	--

10名 20問

※時間は、事情により変更になる場合がありますのでご了承ください。